

## 21

note拡散のためにXを使う  
登録方法と投稿のコツを解説！

## なぜXはnoteと相性が良いのか？

SNSを使った情報拡散は、今やコンテンツ発信の成功に欠かせません。その中でも、Xは特にnoteとの相性が良いツールです。

noteで記事を書いたら、次に考えるべきは「どうやって記事を読んでもらうか」ということ。素晴らしい記事を執筆しても、それを多くの人に届ける手段がなければ埋もれてしまいます。そんな時に活用したいのが、SNS、特にXです。

X（旧Twitter）は、リアルタイム性が強みのSNSであり、短文で手軽に情報を発信しながら瞬時に拡散できる特徴があります。

一方、noteは深い内容を文章で伝えることに特化したプラットフォームであり、アイデアや知識をしっかり発信したい人に向いています。

この2つを組み合わせることで、noteの記事を多くの人目に触れさせることができ、価値を生み出すサイクルが生まれます。

## Xで効果的にnoteの記事をシェアする方法

noteの記事をXでシェアする際、単にリンクを貼るだけではなく、興味を引く工夫をすると効果的です。

例えば、あなたが専門的な視点から目標達成のフレームワークについて解説した記事をnoteで書いたとすれば、Xでは以下のような投稿ができます。

## 1. シンプルな紹介型投稿

このように、noteに投稿した内容のポイントとなる部分を簡潔にまとめた上でリンクを貼ることで、読者の興味を引くことができます。



Xのポスト

目標を立てても、気づけば先延ばし…そんなこと、ありませんか？効率的に目標を達成するための秘訣は次の5つのキーワードにあります！

- ✳️ 具体的
- ✳️ 測定可能
- ✳️ 達成可能
- ✳️ 関連性
- ✳️ 期限

詳しくはnoteで解説中👉

[noteURL][note.com/localactive](https://note.com/localactive)

## 2. シリーズ化して投稿

1つの記事を複数回に分けて紹介することで、より多くのユーザーに届きやすくなります。

### 1回目のポスト

記事を書いたことをお知らせするポスト



「今年の目標、まだ達成できてない…」と焦っていませんか？  
実は目標設定にはコツが必要なんです！

目標を叶えやすくするポイントをnoteにまとめました。👉  
[noteURL][note.com/localactive](https://note.com/localactive)

### 2回目のポスト

記事の中身を少し公開する内容のポスト



目標は次のように具体化すると達成しやすくなります！  
「まず週3回、30分ジョギングを1ヶ月続ける」

「運動を頑張る」「もっと健康になる」という曖昧な目標で終わらずに具体化した目標設定が重要！

詳細はnoteで👉[noteURL][note.com/localactive](https://note.com/localactive)

### 3回目のポスト

具体的な行動に繋がるようなポスト



効率的な目標設定のコツは、①具体的に、②分解して、③期限をつけること！

この方法で、今年の目標を叶えてみませんか？

👉[noteURL][note.com/localactive](https://note.com/localactive)

こうすることで、投稿ごとに異なる角度から記事の魅力を伝えられます。

### 3. 画像やビジュアルを活用して目を引く

Canvaを使って記事の内容をイラスト付きでわかりやすく画像にまとめてポストすると、ビジュアル的にも目に留まりやすくさらに効果的な投稿ができます。



#### ● 記事の再投稿で継続的に読者に届ける

ブログでは、同じ内容を繰り返し投稿することはあまりありません。

でも、Xならタイミングを変えて何度でもブログ記事を紹介できます。Xは投稿がリアルタイムでどんどん流れていく特性があるので、同じ記事のお知らせを複数回投稿しても問題ありません。noteの記事を投稿した直後は、公式サイトトップページの新着一覧に表示されるため、読者の目にも届きやすいですが、他のクリエイターの投稿がどんどん追加されていくと自分の投稿が埋もれてしまいます。

そんなとき、Xを活用すれば記事の要点やメリットを定期的に伝えられて、何度でも潜在的な読者にアプローチするチャンスが生まれるのです。

### Xのリポストとハッシュタグを活用する

「これからXのアカウントを作っても、フォロワーがいないし、本当に効果があるのかわからない」と思うかもしれません。

しかし、今からXを始めても大丈夫です。フォロワーが少なくても、Xで記事を拡散することは十分可能です。

## 1. リポスの活用

Xには投稿を広めるための仕組みがいくつかあります。その中でも便利なのが『リポスト』という機能です。

リポストは、あなたの投稿を見た他のユーザーが、それを自分のフォロワーに共有してくれる仕組みのことです。この機能のおかげで、フォロワーが少ない段階でも投稿が広がるチャンスを作れます。また、リポストされるために、そのユーザーにフォローされている必要はありません。投稿が役に立つ、興味深いと思われるれば、フォロワー以外の人にもどんどんシェアされていきます。

### リポストされやすい投稿のポイント

- 役立つ情報を提供する
- 感情に訴えかける
- 共感を生む内容にする

## 2. ハッシュタグ・検索の活用

もう一つ、フォロワーがいなくても投稿を広めるために役立つのが「ハッシュタグ」の機能です。投稿に関連するキーワードをハッシュタグとして付けておくと、そのキーワードを検索した人に投稿を見つけてもらいやすくなります。

この仕組みは、noteのハッシュタグと同じで、投稿の発見性を高めるのにとても効果的です。最近では、SNSを使って必要な情報を検索する人が増えています。特にXは、リアルタイムで新鮮な情報を探せるため、最新の話題やトレンドに敏感なユーザーが積極的に活用しています。また、Xの検索機能を活用すれば、どんな話題が注目されているのか、どんなテーマが人気なのかを調べることもできます。これにより、noteの記事を書く際のヒントを得ることも可能です。

このように、Xのリポストとハッシュタグ機能を活用すれば、フォロワーが少ない状態でも投稿にはしっかり意味があります。効率よくXを利用して、noteでの発信に役立てていきましょう！



## Xとnoteを連携させて効率よく利用する

ここからは、Xを実際に使うための登録や投稿の手順、noteとリンクさせる方法を解説していきます。

### 1.Xの新規登録の方法

Xは、ブラウザよりもスマートフォンアプリの方が操作が簡単なので、まずはXのアプリをスマートフォンにインストールしましょう。

#### STEP : 01

「アカウントを作成」ボタンをタップする

アプリを開くと、画面下に「アカウントを作成」という黒いボタンが表示されるので、これをタップします。



#### STEP : 02

「アカウントを作成」ページに入力する

「アカウント作成」の画面に移ります。

ここで必要な情報を入力していきましょう。名前はニックネームでもOKです。

次に、電話番号またはメールアドレスを入力します。その下にある生年月日も入力したら、画面右下の「次へ」ボタンをタップしましょう。



Xの名前は、noteと同じ名前にしておくと、読者にとってわかりやすく連携もしやすくなります！

ここで決める名前はXのニックネーム、のちに登録するユーザー名は「@」の後に表示されるアドレスになります。

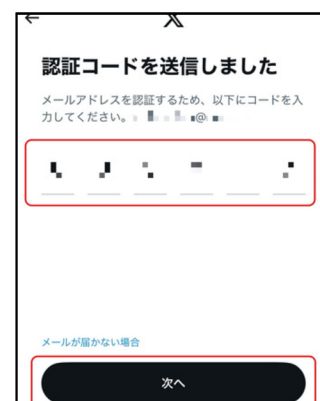


#### STEP : 03

認証コードを入力する

次に進むと、登録した電話番号かメールアドレスに認証コードが送られてきます。

そのコードを入力して「次へ」をタップしてください。



## STEP : 04

## パスワードを入力する

パスワードを設定する画面に進みます。このパスワードはログイン時に使うので、忘れないように注意しましょう。

最後に、画面下の「登録する」ボタンをタップすれば、アカウント作成は完了です！



## STEP : 05

## プロフィールのアイコン写真を設定する

プロフィール画面で、中央のアイコンをタップするとスマートフォンのカメラアプリが開きます。そこからプロフィール用の画像を選びましょう。noteで使っている写真を選ぶと、関連アカウントだとわかりやすくなるので、同じ写真を使うのがおすすめです。

選び終わったら、「次へ」のボタンが黒色に変わるので、タップして次に進みましょう！

※この設定はスキップも可能で後から変更することもできます。



## STEP : 06

## Xのユーザー名を決める

ここで決めるユーザー名は、XのアドレスつまりURLになります。

すでに使われているユーザー名を入力すると右側のチェックマークが赤色になり登録ができません。その場合は別の候補を入力して、緑色のチェックマークが表示される名前を選びましょう。

ユーザー名を決めたら「次へ」をタップします。

次へをタップする前か後に、通知の許可も一緒に確認されます。

コメントやフォローされた時にお知らせが欲しい場合は「許可」をタップします。

どちらを選んでも大丈夫です。




## STEP : 07

## アンケートやフォローのする人を選ぶ

ここからは、Xを使う前の準備のようなもので、自分の興味のあることやフォローしたい人などのアンケートに答えていきます。

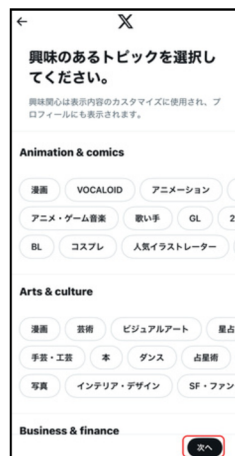
まず、「続ける」をタップします。

続いて、Xが連絡先にアクセスするかを確認されます。ここは連絡先アプリとの連携が行われるので、「許可しない」をタップしておきましょう。

次に、興味のあるトピックのアンケート画面が表示されます。

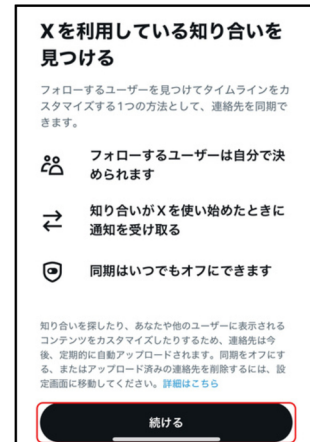


←この画面は  
選択しないと「次へ」  
がタップできません。



←この画面は、  
選択しなくても  
「次へ」進めます！

次の画面では、フォローを一人以上選ぶと、右下の「次へ」ボタンがタップできるので、気になるアカウントをフォローしてみましょう！→



## STEP : 08

## Xのホーム画面が表示される

これでXが使えるようになりました！

左上に自分のアイコン、画面下にメニューアイコンが表示されて、いろいろな人のポストが表示されているのを確認しましょう！



## STEP : 09

## Xのメニューアイコンについて

Xを開くと、ホーム画面が開き「おすすめ」の投稿が表示されています。

ここは、タイムラインと言って、フォローしている人の投稿や話題になってる人の投稿が表示されます。

フォローしている人のポストだけをみたい場合は、「フォロー中」をタップしましょう。

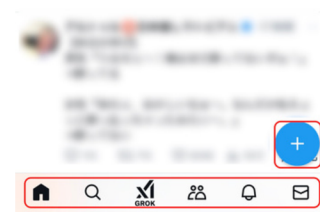
また、自分のアイコンをタップすると、自分に関するメニューが表示されます。



画面の下には投稿に関するメニューアイコンが並んでいます。左から

- ホーム
- 検索（トレンドワード）
- GROK（Xの生成AI）
- コミュニティー
- 通知
- DM

となっていて、DMの上の青い「+」アイコンは新規投稿用ボタンです。



Xでは1つの投稿に入力できる文字数は140文字までなので、伝えたい内容が140文字を超えそうな場合は、ポストを分けて投稿してみてくださいね。

## STEP : 10

## プロフィールの変更について

登録した後からでも、プロフィールを変更することができます。

プロフィールを変更する場合は、まず、ホームの右上の自分のアイコンをタップします。

メニューの「プロフィール」を選ぶと、自分の投稿が表示されるプロフィールページが開きます。

プロフィールページの右上にある「編集」をタップすると、プロフィールのカスタマイズができます。

ここでは、ヘッダーやプロフィール画像の変更、自己紹介の入力ができます。

自己紹介では、自分がどんなことに興味があるのかやnoteでどんなことを記事にしているのかなどをアピールすることができます。

また、「Web」という欄には自分のブログやウェブサイトのリンクが追加できるので、noteのリンクを設定しておきましょう。



自分のnoteのURLをコピーするには、noteのアプリから自分のクリエイターページを開き、画面右上の3点メニュー（…）から「URLをコピー」をタップしてください！

## 2.note側でXを連携する設定

noteとXとの連携は、Chromeで設定することをおすすめします！

※動画ではブラウザでのXログインは、note連携途中に説明していますが、ここでは先にログインするところから説明しています。

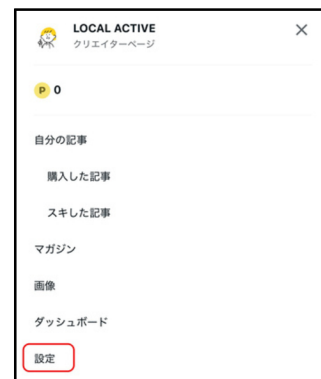
### STEP : 01

ChromeアプリからXを開きログインしておく  
X (<https://x.com/>) をChromeアプリで開いて、ログインしておきましょう。  
ログインしたら、英語版のXが表示されますが、そのまま大丈夫です。



### STEP : 02

Chromeからnoteを開く  
note (<https://note.com/>) をブラウザで開いて、画面右上の自分のアイコンをタップして、メニューを開き、「設定」をタップします。



### STEP : 03

設定を開く  
「設定」画面を下にスクロールすると、「ソーシャル連携」があります。  
「X (Twitter)」の右側にある「連携」ボタンをタップしてください。



## STEP : 04

表示されたポップアップのボタンをタップする

「Xと連携して友だちとつながろう」というポップアップが表示されます。この画面で「同意して連携」ボタンをタップします。



## STEP : 05

「連携アプリを認証」ボタンをタップする

次に、Xの画面が開いて、「note（ノート）Appにアカウントへのアクセスを許可しますか？」というメッセージが表示されます。

ここで青色の「連携アプリを認証」ボタンをタップします。

※Xにログインしていない場合は、この青いボタンが「ログイン」になっているので、ここでXにログインします。



## STEP : 06

Xの欄が「連携中」になる

noteの設定画面に戻ると、Xの欄が「連携中」と表示が変われば、設定完了です。



## STEP : 07

クリエイターページでXのアイコンを確認する

「クリエイターページにアカウントを表示」という項目をオンにしていると、クリエイターページにXのアイコンが表示されているので、確認しておきましょう。

また、「自分の記事をXでシェアされる際にメンションをつける」という項目もオンにしておくと、Xで記事がシェアされた時お知らせが届きます。



ちなみに、メンションとは、Xの投稿で「@」の後にユーザー名を入力して投稿することで、そのユーザーに通知が届く機能のことです。

## まとめ | Xを活用してnoteの記事を広めよう

以上が、Xを活用してnoteの記事を広める方法と具体的な設定のステップになります。  
まずは、Xを使いこなすことに慣れることが大切です。

noteの記事をXでシェアするには、記事内にある共有ボタンを使うだけで簡単に投稿ができます。最初は、この共有機能を使って記事をXに投稿することから始めてみましょう。  
Xを活用することで、noteの記事がより多くの人に届くだけでなく、新しい読者との交流も生まれます。

noteでじっくりと内容を伝え、Xでその記事を広めることで、相乗効果が期待できるので、少しずつ工夫を重ねながら、Xを活用してnoteの記事をもっとたくさんの人に届けていってくださいね！